

## 三浦外洋セーリングクラブ 理事会議事録

開催日 : 2024年3月13日(水) 18:30~19:22

場所 : 新橋駅前ビル1号館6階605号ダ・ヴィンチ大会議室 + Zoom ミーティング

出席者 :

理事 : 荒嶋、飯島、五十嵐、石原、内倉、尾山、加藤、坂口、庄野

Zoom : 神崎、吉田、鈴木

監事 : 小川

顧問 : 児玉、関根 (敬称略)

庄野理事の進行により、会議開始時点での参加人数(理事の出席10名)が定則を満たしていることから理事会の成立が確認され、飯島会長の挨拶があり、議事録作成に加藤理事、議事録署名については吉田理事を指名して、下記議案につき審議した。

### <審議事項>

#### 1. 副会長の選任について

飯島会長から、次期会長を見据えた副会長としてシーボニアフリートから臼田氏を推挙したいと提案があり、本来なら総会前の理事会で選任するべきだったが、本理事会で臼田氏の副会長就任の承認をと提案があり満場一致で承認可決された。

#### 2. JSAF 理事選挙・候補者の推薦について

1) 飯島会長より、水域理事についての現状説明があった。

関東の水域理事は、関東の都県連系から1名、外洋系から1名、合計2名の枠となっている。外洋系の水域理事は、外洋4団体持ち回りで担当することが恒例となっており、現在は外洋東京湾から井上氏が理事を務めている。

JSAFからは、理事の半数を女性にしたいとの要望があり、関東水域として1名は女性理事を推薦しなくてはならないが、どの団体も女性会員数が少なく、また女性理事比率をあげていく過渡期でもあるため、今回は2名とも男性理事を出す予定となっていることが説明された。

次回、水域理事の選出時は、外洋団体系は三浦外洋が担当になるため、都県連系から女性理事が選出された場合には男性理事を推薦し、都県連系から女性理事が出なかった際には、候補について関東4団体で改めて話し合っ決めていくことが、外洋4団体長会議で話し合われた。現在、将来的に理事となることを想定した女性を増やす活動を行っている外洋他団体もあるが、当会では現状女性会員数が非常に少なく、今後増やす活動を意識していかなくてはならないとの課題の報告があった。

関東の外洋系の水域理事は引き続き外洋東京湾・井上氏を推挙することが確認された。

2) JSAF 理事の改選(男性2人女性2人)については、当会として、船澤泰隆さん、望月宣武さん、鈴木祥子さん、萩原ゆきさんの4名に投票することが承認可決された。

#### 3. JSAF の評議員について

飯島会長より、JSAF の評議員は外洋4団体から各1名ずつ評議員を出しており、当会からは現在は飯島会長が務めている説明があり、今年6月の任期満了後は次期会長候補の臼田氏に評議員を引き継いでいただきたいと説明があった。この件に関して次期評議員は臼田氏が就任することが承認可決された。

#### 4. 顧問の委嘱について

飯島会長より、顧問についての説明があり今期任期を満了した三輪氏に新たに顧問委嘱を要請し快諾されたと報告があった。また関根氏、平松氏、外山氏、児玉氏に引き続き顧問を務めていただくよう要請し快諾された。伊藤氏に関してはまだ顧問委嘱の御意向を伺っていないので次回理事会に持ち越された。顧問の委嘱に関して承認された。

5. その他  
特になし

<報告事項>

1. 5月理事会までのレース予定

荒嶋レース委員長より、3月17日(日)KFR、4月14日(日)湘南レース上下レース、4月21日(日)KFR、5月11日(土)ショートハンドチャレンジ123を外洋三崎共催、5月12日(日)湘南レース 秋谷～城ヶ島沖マーク往復。ゴールデンウィークのシーボニアレガッタはSYC主催で行われると報告があった。飯島会長より4月28日(日)外洋東京湾主催 三崎～横濱レースで三浦OSCが協力することが報告され承認された。

2. 組織図について

坂口事務局長より、本日の理事会で決まった人事を改めて記入し理事会にご案内すると報告があった。また新しく理事に就任した内倉理事、栗山理事、神崎理事3名の所属の割り振りを飯島会長が各委員長と話し合っていて決めていくことを確認した。

3. バージデザインについて

庄野理事より、バージデザインについて、大坪デザインより形状・要素・色など質問表を受けたと報告があった。参考となる海外のクラブのバージも紹介され意見、アイデアを活性化させていきたいと報告された。

4. みさきヨットについて

石原通信委員長より、小網代ヨットクラブ内で71chみさきヨットの啓蒙活動を開始したと報告があった。この71chはみさきヨットと外洋東京湾が管理している大島局(波浮港側)の2局があるが、あまり使われていないと判断されると何らかの指導が入る可能性があるため、多くの方に活用していただくために71chが使用できる免許をどうしたら取得できるかのガイドラインを小網代ヨットクラブHPに掲載したとの報告があった。さらに多くの人にも活用していただきたいので、JSAFでもガイドラインを共有してほしいと要望が出され確認された。

5. 三浦OSCの社団法人化についての検討

五十嵐理事より、小網代湾に橋がかかる計画により小網代ヨットクラブを法人化した報告があった。今後何らかの問題が起きた時の為に三浦OSCも法人化を検討してはいかがかと提案があった。法人化によるメリット、デメリットがあるので継続して今後検討していくことを確認した。

6. ORC勉強会について

鈴木理事より、2月17日(土)に水越チーフメジャーを招いてORC勉強会が開催されたと報告があった。当日は三浦OSC以外からも人が集まり31名の参加者を得たと報告された。

7. 名刺作成について

飯島会長より今回の役員改選に伴い、新たに名刺を作成する案内をメーリングリストで案内することが報告された。

8. パラオレースについて

坂口事務局長よりパラオレースの経過報告があった。

以上で本日の議事をすべて終了し、19時22分に理事会を閉会した。

以上

2024 年 月 日

議事録署名人